

第 3 部 資料編

I 改定の経過

(I) 越前市教育振興ビジョン改定委員会の経過

① 全体会

開催日等		概 要
第1回	令和6年6月10日	・改定の概要説明 ・各分科会からの報告(会長、次回日程等)
第2回	令和6年11月5日	・各論について(各分科会からの報告) ・総論案について
第3回	令和7年2月13日	・パブリック・コメント等の結果 ・改定案について

② 分科会

開催日等			概 要
共通	第1回	令和6年6月10日	・各論の構成案について ・意見交換
	第2回	令和6年7月17日	・各論の構成案について ・市民アンケート案について
学校等教育	第3回	令和6年8月23日	・各論の修正案について ・教育に関するアンケート調査の実施について
	第4回	令和6年10月9日	・教育に関するアンケート調査の結果について ・各論の修正案について
	第5回	令和6年11月13日	・各論の修正案について ・市民アンケート調査の実施について
生涯学習	第2回	令和6年7月19日	・各論の構成案について ・市民アンケート案について
	第3回	令和6年8月27日	・各論の修正案について ・市民アンケート調査の実施について
	第4回	令和6年10月3日	・市民アンケート調査の結果について ・各論の修正案について
文化振興	第2回	令和6年7月24日	・各論の構成案について ・市民アンケート案について
	第3回	令和6年8月26日	・各論の修正案について ・文化振興に関するアンケート調査の実施について
	第4回	令和6年10月3日	・市民アンケート調査の結果について ・各論の修正案について
スポーツ	第2回	令和6年7月31日	・各論の構成案について ・市民意識調査アンケートの実施について
	第3回	令和6年10月8日	・市民意識調査アンケートの実施結果について ・各論の修正案について
	第4回	令和7年2月10日	・パブリック・コメントの結果について

(2) アンケート調査等の実施

① パブリック・コメント

実施期間：令和6年12月13日～令和7年1月20日

意見提出数：27件

② アンケート調査

調査名	調査期間	調査対象	回答率
越前市の教育に関する アンケート調査 (生涯学習、文化振興に 関する設問を含む)	8/21 ～ 9/12	市内在住の3～5歳児がいる保護者 550人	47.0%
		全小学3、6年生と中学3年生の保護者 1,907人	
	9/12	全小学6年生と中学3年生 1,372人	74.0%
		全学校、公立幼稚園の正規教員 502人	73.7%
越前市 「スポーツや運動」 「生涯学習」 「芸術文化」に関する 市民意識調査	8/13 ～ 9/10	16歳以上の市民 2,000人	30.6%

2 越前市教育振興ビジョン改定委員会 委員名簿

(敬称略)

分科会	氏 名	団体名等	役職等	備考
学校等教育	石川 昭義	仁愛大学人間生活学部子ども教育学科	教授	●
	関 孝夫	公募委員	—	
	吉村 信彦	越前市小中学校長会	吉野小校長	○
	橋本 律子	越前市PTA連合会	副会長	
	上木 友利香	越前市国高幼稚園後援会	副会長	
	片岡 耕治	越前市自治連合会	会長	
生涯学習	河野 永三子	越前市社会教育委員の会	委員長	◎ ○
	吉田 宏之	越前市公民館連合会	理事	
	三田村 悦子	越前市図書館協議会	委員	
文化振興	高嶋 猛	越前市文化財保護委員会	副委員長	
	墨崎 洋典	越前市文化協議会	会長	○
	黒田 まゆみ	(公財)越前市文化振興・施設管理事業団	文化センター館長	
スポーツ	加藤 のぶ子	(公社)越前市スポーツ協会	常任理事	
	山口 一法	越前市スポーツ推進審議会	委員	○
	河合 俊典	越前市スポーツ少年団本部	副本部長	

※ 役職は、就任時のものを記載

※ ●委員長、◎副委員長、○分科会長

3 SDG s の取組み

SDGsとは、持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)のことであり、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のためのアジェンダ」に記載された2030年までに達成すべき国際社会の共通目標です。地球上の「誰一人として取り残さない」ことを基本理念として、持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットが掲げられています。

本ビジョンで示している取組みは、持続可能な社会の実現に向け、長期的な視点を持った行動が重要となります。そこで、本ビジョンと持続可能な開発目標と密接な関係にある項目について、次のとおり整理しました。

I 未来へ続く教育	1 幼児期の教育と子育て支援	(1)人格形成の基礎を培う学び － 幼児教育の充実 － (2)学びのかけはし－小学校へつながる学び－				
	2 学校での教育	(1)ともに学ぶ学校づくり － 学習環境の充実 －				
		(2)デジタル社会で生きる力を育む － 情報活用能力の育成 －				
		(3)ふるさとを知り、愛する心を育む － 地域の特色を生かした学びの推進 －				
		(4)自ら学び続ける力を育む － 思考力・判断力・表現力等の育成 －				
		(5)可能性を広げ成長を支える － 豊かな情操の育成と生徒支援体制の充実 －				
		(6)すこやかな暮らしを営むための基礎を養う － 健全な心身の育成と安全教育の推進 －				
		(7)学び続ける教員を支える － 教員の資質向上の推進 －				
		(8)学びを支える空間づくり － 学校施設の整備と活用 －				
	3 家庭や地域での教育	(1)子どもが安心して活動できる居場所づくりの推進 (2)青少年を地域ぐるみで見守り育む環境づくり				

Ⅱ 幸せを実感できる生涯の学び	1 人生を豊かにする生涯の学び	(1)学びが拓く豊かな人づくり人 (2)学びでつながるまちづくり (3)学びを支える環境づくり	 4 質の高い教育をみんなに  11 住み続けられるまちづくりを
		(4)読書による生涯の学び － 読書のまちづくりの推進 － (5)読書に親しむ、楽しむ － 子ども読書活動の推進 －	 3 すべての人に健康と福祉を  4 質の高い教育をみんなに  10 人や国の不平等をなくそう  11 住み続けられるまちづくりを
	2 生涯スポーツで誰もが元気に幸せ実感	(1)人生 100 年時代、居場所と活躍の舞台づくりの推進	 3 すべての人に健康と福祉を  4 質の高い教育をみんなに  17 パートナリシップで目標を達成しよう
		(2)新しいスポーツを活かした新たな居場所づくり (3)スポーツ施設的环境整備	 3 すべての人に健康と福祉を  4 質の高い教育をみんなに  7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを
	1 歴史・文化資源の保存・公開と活用	(1)誇れる文化資源の保護と未来への継承 (2)歴史文化に触れる機会の提供	 4 質の高い教育をみんなに  11 住み続けられるまちづくりを
Ⅲ ふるさとへの誇りの醸成	2 豊かな心を育む芸術文化活動	(1)誰もが触れ合い参加できる芸術文化活動の創出 (2)魅力ある文化・芸術鑑賞機会の充実 (3)次世代へつなぐ人材の育成	 4 質の高い教育をみんなに  11 住み続けられるまちづくりを

4 用語解説

初出頁	用語など	解説(用語の意味)
5	生きる力	いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力など、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」から成る力
5	認定こども園	幼稚園と保育園の両方の機能や特徴をあわせ持つ施設。地域の子育て拠点としての役割も担う。
5	医療的ケアが必要な子ども	日常的に人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的行為を必用とする子ども
7	接続カリキュラム	幼児期の学びを小学校につなげるために、幼児教育から小学校教育の教育課程に連続性をもたせたもの。保育者と教師が連携しながら接続期の学びについて検討し、カリキュラムを策定。
11	デジタルシチズンシップ	デジタル技術を用いて、積極的に社会に参加し、健全で責任ある市民となるためのスキルやマインドセットを指す。学校では、様々な学習活動を通して、これらを身につけていくことを目指す。
11	ICT	ICTは、Information and Communication Technology (情報通信技術)の略。パソコンやタブレット、プロジェクター等のICT機器を充実させ、無線 LAN 等のネットワークを構築させることにより、授業・学習面での活用や校務面で活用が期待できる。
11	リテラシー	特定の分野における知識などを適切に処理・活用できる能力
18	地域クラブ活動	少子化等の中でも、将来にわたり越前市の子どもたちがスポーツや文化芸術に継続して親しむ機会を確保するために開始した活動組織。主に、休日の部活動を地域クラブ活動に移行している。
23	放課後子ども教室	子どもたち(地域の小学生)が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験や活動ができるよう、地区住民の参画を得て、学習、スポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などを行う事業。主に地区公民館で行っている。
23	家庭教育支援事業	家庭・学校・地域・関係機関が連携し、複雑多様化する保護者の相談に対応し、すべての保護者が安心して子育てができるよう支援する事業
23	放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、授業の終了後や小学校の休業日に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る事業。児童館・児童センターや保育園・認定こども園等で実施している。
25	青少年健全育成 越前市民会議	越前市青少年育成推進員及び会議の趣旨に賛同する団体、個人をもって構成し、青少年の健全育成についての啓発活動や登下校時の子どもの見守り活動を推進する団体
26	わが家のインターネット 10 カ条	越前市、越前警察署、小中高校などの関係機関で組織する越前市青少年問題協議会が作成した、子どもたちをインターネットの危険から守るための10のルール

初出頁	用語など	解説(用語の意味)
28	えちぜん市民大学	誰もが、いつでも、どこでも、気軽に参加することができ、楽しみながら学び、新たなことにチャレンジできる活動の場を目指し、令和5年4月に開設。講座を受講するごとに単位を取得。単位数に応じ表彰や称号を授与
34	レファレンス機能	図書館で、資料・情報を求める利用者に対して回答し、適切な資料及び情報を提供すること
34	福井県公共図書館ネットワークシステム	利用者が、福井県内の市町立図書館、大学・短大・高専図書館、県立図書館、文書館、若狭図書学習センターの所蔵資料を Web 上で横断的に検索でき、その内県立図書館、若狭図書学習センターの資料に予約ができるシステム。また、希望する図書を最寄りの図書館で借りることができる「相互貸借制度」もある。
35	ブックスタート	赤ちゃんと保護者が、絵本を通して心ふれあう時間を持つきっかけとなることを目的に、自治体が「絵本」と「絵本に楽しむ体験」をプレゼントする活動。越前市では平成 25 年 7 月より、5 か月児セミナーの場を利用して「夢をはぐくむはじめのいっぽ事業」として開催
36	ブックトーク	あるテーマに沿って複数の本を選び、紹介することで、聞き手に本の魅力や特徴を伝え、読書意欲を起こさせる活動のこと。主に学校や図書館などで児童・生徒を対象に行っている。
36	ジュニア司書	学校や図書館などで読書を推進するために活動する小学校高学年から高校生の子どもたち。図書館の主催する講座に参加して司書の仕事、図書館の仕組み、魅力的な本の紹介方法などを学び、子ども同士の力で、本を読むきっかけづくりや読書の楽しさや大切さを広めることを目的とする。
39	ニュースポーツ	誰もが気軽に参加できるスポーツの総称。勝敗よりもスポーツを楽しむことを重視して、体力向上や地域交流の手段として、活用されている。「ソフトバレーボール」「グラウンドゴルフ」など非常に多くの競技がある。
40	eスポーツ	「エレクトロニック・スポーツ」の略称。コンピューターゲーム、ビデオゲームでの対戦をスポーツ競技として捉えたもの
40	アーバンスポーツ	音楽、ファッションなど遊び感覚の高い若者文化とともに進化するもので、都市での開催が可能なスポーツ。種目は、ボルダリング、BMX、スラックライン、パルクール、スケートボード等がある。
40	フレイル	病気ではないが、年齢とともに筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい、健康と要介護の間の虚弱な状態
47	音楽アウトリーチ活動	演奏家が学校や福祉施設等に出向いて演奏会を行うこと

越前市教育振興ビジョン（第3次改定）

2025年（令和7年）3月改定

〔編集発行〕

越前市教育委員会事務局

（教育振興課、生涯学習・芸術文化課、スポーツ課、図書館）

〒915-8530

福井県越前市府中一丁目13番7号

TEL 0778-22-3000（代表）

FAX 0778-22-7497

URL <https://www.city.echizen.lg.jp>